

2024年10月19日(土) 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

[OC] 開会式

9:30～9:55 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

- [OC] 開会式・大会長挨拶・理事長挨拶
第33回大会会長: 松本 秀彦¹
日本LD学会理事長: 海津 亜希子²
(1. 高知大学、2. 明治学院大学)

[SL] 特別講演

10:20～12:20 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

- [SL] 神経発達症のESSENCE (エッセンス)
The ESSENCE of neurodevelopmental conditions/disorders
司会者: 是永 かな子¹
講師: Christopher Gillberg²
(1. 高知大学、2. University of Gothenburg, Sahlgrenska Academy)

[CS] 大会企画シンポジウム2

13:00～14:30 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

- [CS02] ESSENCEを用いた地域での支援の実際
講師: 本浄 謹士
(JA高知病院)

[OS] 一般公開講演会

16:00～18:00 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

- [OS] 「でこぼこポン!」では、こう伝える NHK・Eテレ 特別支援教育番組の流儀
講師: 岩田 大輔¹
指定討論者: 鳥居 みゆき²
指定討論者: 野口 晃菜³
(1. NHKエデュケーショナル、2. サンミュージック、3. 一般社団法人UNIVA)

2024年10月19日(土) 第2会場(神戸国際会議場1F メインホール)

[CS] 大会企画シンポジウム1

10:20～12:20 第2会場(神戸国際会議場1F メインホール)

- [CS01] 四国四県の通級による指導に関する取り組みと今後の展望
司会者・企画者: 宮前 義和¹
話題提供者: 西上 真紀²、坂下 慶光³、近藤 修史⁴、加藤 隆芳¹

指定討論者: 笹森 洋樹⁵

(1. 香川大学、2. 鳴門西小学校、3. 四国中央市教育委員会、4. 高知県教育委員会、5. 常葉大学)

[CS] 大会企画シンポジウム3

13:00 ~ 15:00 第2会場 (神戸国際会議場1F メインホール)

[CS03] SWPBS (School-Wide Positive Behavior Support) の普及と実装

徳島県における実践を通して

司会者・企画者: 小倉 正義¹

話題提供者: 大久保 賢一²、樋口 直樹³、白桃 智子⁴

指定討論者: 水野 治久⁵

(1. 鳴門教育大学、2. 畿央大学、3. 徳島県立国府支援学校、4. 徳島県立総合教育センター特別支援・相談課、5. 大阪教育大学)

2024年10月19日(土) 第3会場 (神戸国際会議場3F 国際会議室)

[CP] LD-SKAIP委員会企画シンポジウム

10:20 ~ 12:20 第3会場 (神戸国際会議場3F 国際会議室)

[CP01] LD-SKAIPによる学習支援

実践事例から学ぶ効果的支援

司会者・企画者: 奥村 智人¹

話題提供者: 小笠原 哲史²、水田 めくみ⁶、中村 芳美³

指定討論者: 小野 次朗⁵、梅田 真理⁴

(1. 大阪医科薬科大学小児高次脳機能研究所、2. 明星学苑、3. 藤枝市教育委員会、4. 宮城学院女子大学、5. 明星大学診療所、6. 大阪医科薬科大学LDセンター)

[CP] アクセシビリティ委員会・研究委員会ICTワーキング企画シンポジウム

13:00 ~ 15:00 第3会場 (神戸国際会議場3F 国際会議室)

[CP02] 学習や研究に関する活動をLD等のある人にとってアクセス可能にするには?

司会者・企画者: 近藤 武夫^{1,2}

話題提供者: 濱地 音安^{3,2}、堀口 里奈^{4,2}、入山 満恵子⁵

指定討論者: 丹治 敬之⁴、森脇 愛子⁶、森山 貴史⁷

(1. 東京大学、2. DO-IT Japan、3. 慶應義塾大学、4. 筑波大学、5. 新潟大学、6. 青山学院大学、7. 青森県総合学校教育センター)

[J] 自主シンポジウム (実行委員会選抜): 読む・書く

16:00 ~ 17:30 第3会場 (神戸国際会議場3F 国際会議室)

[J4-03] 合理的配慮を実施に移す

～決断の主体は誰なのか～

企画者、司会者: 坂井 聡¹

話題提供者: 橘川 悠輝²、武田 庸助³、川原 千秋⁴

指定討論者: 梅永 雄二⁵

(1. 香川大学、2. 練馬区立開進第二小学校、3. 三木市教育委員会事務局、4. 三木市立志染小学校、5. 早稲田大学)

2024年10月19日(土) 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

[J] 自主シンポジウム(実行委員会選抜): インクルーシブ教育

10:20 ~ 11:50 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

[J1-04] インクルーシブ教育へ向けて子どもが主語になる学びをどう創るのか
～クラスのデジタルシチズンシップ教育、「ワクワク」を体感する校内研修の取り組み、教育支援センターをつなげて～

企画者: 宇野 宏幸¹

司会者: 川上 康則²

指定討論者: 松浦 正典³

話題提供者: 村田 敏彰⁴、坂田 俊広⁵、吉海 真澄⁶

(1. 兵庫教育大学大学院発達障害支援実践コース、2. 東京都杉並区立済美養護学校、3. 摂南大学全学教育機構教職支援センター、4. 北海道文教大学人間科学部こども発達学科、5. 岐阜県多治見市立共栄小学校、6. 神戸市特別支援教育相談センター)

[J] 自主シンポジウム(実行委員会選抜): アセスメント

12:15 ~ 13:45 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

[J2-04] 知能検査・心理アセスメントのフィードバックの展開

企画者、話題提供者: 熊上 崇¹

司会者: 熊上 藤子²

話題提供者: 星井 純子³、永田 真吾⁴

指定討論者: 熊谷 恵子⁵

(1. 和光大学、2. 日本保育総合研究所、3. 東洋大学、4. 山梨大学、5. 筑波大学心理発達教育相談室)

[CP] ハラスメント防止委員会企画講演

14:10 ~ 15:40 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

[CP03] 教育現場におけるハラスメントの理解と対応

司会者・企画者: 高橋 靖子²

講師: 北仲 千里¹

(1. 広島大学、2. 愛知教育大学)

[J] 自主シンポジウム (実行委員会選抜): LD以外の発達障害 (ASD・ADHD・DCD等)

16:00～17:30 第4会場 (神戸国際会議場3F レセプションホール)

[J4-04] 発達性協調運動症のある子どもの理解と支援

書字と学習の問題を中心に

企画者, 話題提供者: 日高 茂暢¹

司会者: 松山 郁夫^{2,1}

話題提供者: 片桐 正敏³、中村 理美⁴

指定討論者: 増本 利信⁵

(1. 佐賀大学、2. 鎮西学院大学、3. 北海道教育大学旭川校、4. 福岡女学院大学、5. 九州ルーテル学院大学)

2024年10月19日 (土) 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J] 自主シンポジウム: 支援体制 (校内・地域等) の構築

10:20～11:50 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J1-05] スクールワイドPBSの実装の障壁を乗り越える (2)

—教職員の賛同 (staff buy-in) を高める工夫—

企画者, 司会者: 半田 健¹、若林 上総¹

話題提供者: 藤田 守弘²、池嶋 一隆³

指定討論者: 宮木 秀雄⁴、庭山 和貴⁵

(1. 宮崎大学、2. 田布施町立田布施西小学校、3. 守口市立樟風中学校、4. 山口大学、5. 大阪教育大学)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育修了後 (高校・大学等・就労) の支援

12:15～13:45 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J2-05] 高等学校通級における指導の実践内容、方法の検討

～高等学校と民間事業者が協同しより良いプログラムを作成する東京モデル～

企画者: 齊藤 宇開¹

話題提供者: 栗原 順美⁵、綱川 貴¹、濱野 智恵³、上田 拓実³、高田 美香²

指定討論者: 田中 裕一⁴

(1. TASUC株式会社、2. NPO星槎教育研究所、3. 株式会社Grow-S、4. 神戸女子大学、5. 東京都立中野特別支援学校)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育修了後 (高校・大学等・就労) の支援

14:10～15:40 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J3-05] 高等学校における発達障害のある生徒の進路指導の充実に向けた課題と展望

—卒業後の進路先への円滑な移行を支えるために教員に期待される指導力とは?—

企画者: 榎本 容子¹

話題提供者: 伊藤 由美¹、井上 秀和¹

指定討論者: 末吉 彩香²、武澤 友広³

(1. 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所、2. 筑波大学人間系、3. 障害者職業総合センター)

[J] 自主シンポジウム: 英語

16:00 ~ 17:30 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

- [J4-05] 英語の読み書き学習初期における習得の困難さへの理解を深める
音韻意識と英単語の習得段階を踏まえた支援とテストバッテリー開発
企画者, 話題提供者: 河合 裕美¹
話題提供者: 大谷 みどり², 縄手 雅彦³
指定討論者: 村上 加代子⁴
(1. 神田外語大学児童英語教育研究センター、2. 島根大学教職大学院、3. 島根大学教育学部、4. 武庫川女子大学教育学部)

2024年10月19日(土) 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

[J] 自主シンポジウム: ICT活用

10:20 ~ 11:50 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

- [J1-06] 知的障害のある子の生成AIを活用した教育実践や教師支援
生成AIの可能性の検討
企画者, 司会者: 山崎 智仁¹
話題提供者: 中村 めぐみ², 岩井 祐一³, 黒田 一之^{4,5}
指定討論者: 水内 豊和⁶, 齋藤 大地⁷
(1. 旭川市立大学経済学部、2. つくば市立みどりの学園義務教育学校、3. 東京学芸大学附属特別支援学校、4. 兵庫教育大学大学院、5. 兵庫県立氷上特別支援学校、6. 島根県立大学人間文化学部、7. 宇都宮大学共同教育学部)

[J] 自主シンポジウム: ICT活用

12:15 ~ 13:45 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

- [J2-06] マルチメディアデジタイズ教科書の新配信システムによる広がり
デジタイズ教科書の導入促進、導入後の課題について
企画者, 司会者: 村上 博行¹
話題提供者: 西澤 達夫¹, 細川 淳嗣², 池田 明朗³
指定討論者: 鈴木 昌和⁴
(1. (公財) 日本障害者リハビリテーション協会、2. 県立広島大学 保健福祉学部、3. 上田市立丸子中学校、4. NPOサイエンス・アクセシビリティ・ネット)

[J] 自主シンポジウム: 読む・書く

14:10 ~ 15:40 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

- [J3-06] 「幼児期からの聴覚学習」(7)
ー幼児期・学齢期の「読み」の力につなげる指導方法と「読み書き」困難の理解啓発実践の在り方ー

企画者、話題提供者：大島 光代¹

指定討論者：藤本 裕人²

司会者：鎌田 ルリ子³

話題提供者：鶴田 敦司²、岩田 直人⁴、河合 健太郎⁵

（1. 名古屋学芸大学、2. 帝京平成大学、3. 筑波大学附属聴覚特別支援学校、4. 愛知県立一宮聾学校、
5. 愛知県立大府もちのき特別支援学校）

2024年10月19日（土） 第7会場（神戸国際会議場5F 501）

[J] 自主シンポジウム：ユニバーサルデザイン

10:20～11:50 第7会場（神戸国際会議場5F 501）

[J1-07] 支援が必要な保護者への個別の支援計画

保護者とのユニバーサルデザインによる対話をめざして

企画者、司会者：亀山 史子^{1,6}

話題提供者：木下 敦美²、長船 ゆかり³、植 えり⁴

指定討論者：小栗 正幸⁵

（1. 株式会社 彩、2. 元公立小学校、3. 元公立中学校、4. 京都府内特別支援学校、5. 特別支援教育ネット、6. 元特別支援学校）

[J] 自主シンポジウム：福祉

12:15～13:45 第7会場（神戸国際会議場5F 501）

[J2-07] 発達障害児の「家庭・教育・福祉」の連携による児童の自立支援

企画者：林原 洋二郎¹

司会者：嵐 大基²

話題提供者：不動 眞波³、山本 美香⁴、只石 悠夏⁵、和田 充紀⁶

指定討論者：梅永 雄二⁷

（1. 大阪大学大学院連合小児発達学研究所金沢校、2. ヴィストカレッジ西金沢駅前、3. ヴィストカレッジ訪問支援とやま、4. ヴィストカレッジ富山中央、5. 富山県立高岡支援学校、6. 富山大学教育学部、7. 早稲田大学 教育・総合科学学術院）

[J] 自主シンポジウム：計算・算数

14:10～15:40 第7会場（神戸国際会議場5F 501）

[J3-07] 上野一彦基金若手研究奨励企画シンポジウム 算数障害におけるICT機器を用いた評価と支援

企画者、司会者、話題提供者：鈴木 歌音¹

話題提供者：藤岡 徹²、河村 暁³

指定討論者：伊藤 一美⁴

（1. 大阪大学大学院連合小児発達学研究所福井校、2. 福井大学、3. 福岡教育大学教職大学院、4. 星槎大学大学院教育学研究科）

[J] 自主シンポジウム：支援体制（校内・地域等）の構築

16:00～17:30 第7会場（神戸国際会議場5F 501）

[J4-07] 発達障害児への効果的な支援は『本人参加型ケース会議』からⅡ

～ひろげる取組・深める自己理解・つなぐ支援のために～

企画者、司会者：冢田 三枝子^{1,3}

話題提供者：松元 ゆき²、安部 由美²、近野 菜穂子⁴

指定討論者：安藤 壽子³

(1. 横浜高等教育専門学校、2. 横浜市立小学校、3. SENS神奈川支部会、4. 元公立小学校保護者)

2024年10月19日（土） 第8会場（神戸国際会議場5F 502）

[J] 自主シンポジウム：支援体制（校内・地域等）の構築

10:20～11:50 第8会場（神戸国際会議場5F 502）

[J1-08] 自らの体験を生かし、「困り感」を持つ子ども達を支援する実践・研究

企画者：小濱 真奈美¹

司会者：長谷川 圭子²

話題提供者：梅鉢 武史³、加藤 彩花⁴

指定討論者：田中 良三⁵

(1. 清須市教育委員会、2. 名古屋市立旭丘小学校、3. ハレバレ発達支援学習センター、4. 常葉大学大学院、5. 愛知県立大学)

[J] 自主シンポジウム：ユニバーサルデザイン

12:15～13:45 第8会場（神戸国際会議場5F 502）

[J2-08] UDLを経験することを子どもたちとその教員はどう捉えるか

～UDL実践が学習者に与える影響の検討～

企画者、話題提供者：川俣 智路¹

司会者：中林 浩子^{2,1}

話題提供者：國嶋 朝生³、高原 隼希⁴

指定討論者：バーンズ亀山 静子¹

(1. 北海道教育大学未来の学び協創研究センター、2. 下関市立大学、3. 北海道深川市立深川中学校、4. 北海道旭川市立東五条小学校)

[J] 自主シンポジウム：支援体制（校内・地域等）の構築

14:10～15:40 第8会場（神戸国際会議場5F 502）

[J3-08] 就労移行準備指導プログラムの開発と学校教育への応用

認知機能強化トレーニングの新たな可能性に向けて

企画者：宮口 幸治¹

話題提供者：石附 智奈美²、宮口 英樹³

(1. 立命館大学、2. 広島大学、3. 高知健康科学大学)

[J] 自主シンポジウム: アセスメント

16:00～17:30 第8会場 (神戸国際会議場5F 502)

[J4-08] 日英バイリンガル児へのWISC-V実施方法の検討

—シンガポールとニューヨークから—

企画者, 話題提供者: 西河 彩恵子¹

司会者: 長谷川 麻衣²

話題提供者: バーンズ 亀山 静子³

指定討論者: 川合 紀宗⁴

(1. 子どもと家族の心理相談室 こころん (シンガポール)、2. 聖心女子大学、3. ニューヨーク日本人教育審議会 教育相談室、4. 広島大学)

2024年10月19日 (土) 第10会場 (神戸国際会議場5F 504+505)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育修了後 (高校・大学等・就労) の支援

10:20～11:50 第10会場 (神戸国際会議場5F 504+505)

[J1-10] 大学と行政の連携・協働を通じたインクルーシブな生涯学習プログラムの開発・その3

当事者のニーズを踏まえた大学と行政の連携による地域での支援

企画者, 話題提供者: 武部 正明¹

司会者: 日戸 由刈¹

話題提供者: 川口 信雄²、小野 詩菜³、水野 克隆³、岩本 健吾³、後藤 成海⁴

指定討論者: 津田 英二⁵、星川 正樹⁶

(1. 相模女子大学 人間社会学部、2. (株) はまり八、3. インクルーシブ・プログラム開発協力者、4. 相模原市発達障害支援センター、5. 神戸大学 国際人間科学部、6. 文部科学省 障害者学習支援推進室)

[J] 自主シンポジウム: インクルーシブ教育

12:15～13:45 第10会場 (神戸国際会議場5F 504+505)

[J2-10] インフォーマルな方程式の知からインクルージョン教育を考える

インフォーマルな生活体験からの方程式的思考の学び

企画者, 司会者, 話題提供者: 伊藤 一美¹

話題提供者: 米田 順子²、浅羽 岳生³、上條 大志⁴、西永 堅¹

指定討論者: 村田 里佳⁵

(1. 星槎大学大学院教育学研究科、2. 星槎大学客員研究員、3. あさばスクウェア School Age、4. 小田原市教育委員会、5. 福井医療大学)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育期 (小・中学) の支援

14:10～15:40 第10会場 (神戸国際会議場5F 504+505)

[J3-10] 学校一丸となって学力を基の力から底上げPart 2

通級指導教室の具体的な指導法

企画者: 井阪 幸恵¹

話題提供者: 奥田 望¹、仁木 宏昭¹、園山 真理¹

指定討論者: 小田 浩伸²、北出 勝也³

(1. 和泉市立国府小学校、2. 大阪大谷大学、3. 一般社団法人 視覚トレーニング協会)

2024年10月19日(土) 第11会場(神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J] 自主シンポジウム: 就学前の支援

10:20 ~ 11:50 第11会場(神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J1-11] CLM方式によるクラスづくり

—インクルーシブ保育と小1プロブレムの予防—

企画者、司会者: 酒井 晃子¹

話題提供者: 田中 裕之²、田原 由貴³、高山 恵子⁴

指定討論者: 中村 みゆき¹

(1. NPO法人 ライフ・ステージ・サポートみえ、2. 三重県亀山市子ども未来部子ども総合支援課子ども支援グループ、3. 岐阜県高山市立新宮小学校、4. NPO法人えじそんくらぶ)

[J] 自主シンポジウム: 読む・書く

12:15 ~ 13:45 第11会場(神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J2-11] 読み書き困難を示す子どもへの「ひらがな・カタカナ」学習支援方法の検討(3)

—特別支援学校・特別支援学級・医療機関における「書き」に着目した学習支援—

企画者、司会者: 堀部 要子¹

話題提供者: 畑瀬 陸²、松浦 百香³、東俣 淳子⁴

指定討論者: 樋口 和彦⁵

(1. 名古屋女子大学児童教育学部、2. 広島市立広島特別支援学校、3. 春日井市立西山小学校、4. 豊田市こども発達センター、5. 広島修道大学人文学部)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育期(小・中学)の支援

14:10 ~ 15:40 第11会場(神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J3-11] 教員との連携協働を推進する常勤支援員の導入とその課題

～特別支援教育支援員と教員との役割の明確化に向けて～

企画者、話題提供者: 志村 美和¹

話題提供者: 佐藤 幸子²、中葉 由美²、桂木 智子³

指定討論者: 堀部 要子⁴

(1. NPO法人春日井子どもサポートKIDS COLOR、2. 春日井市立神屋小学校、3. 春日井市立味美小学校、4. 名古屋女子大学)

2024年10月19日(土) ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[WS] 大会企画ワークショップ

10:30～11:15 / 11:45～12:30 / 13:30～14:15 / 14:45～15:30

ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [WS] 感覚特性に配慮した空間づくり
音環境の整え方を知ろう
講師: 上野 佳奈子¹、高橋 秀俊²
(1. 明治大学、2. 高知大学)

[CPP] 常設展示・ポスター

10:00～15:30 ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [CPP01] LD-SKAIP委員会 活動報告
- [CPP02] LD学会からの情報発信! 広報委員会による取り組み
会報のWEB化・ホームページ・SNS発信
企画者: 岡野 由美子
(奈良学園大学)
- [CPP03] 地域の親の会の活動
企画者: 井上 育世
(NPO法人全国LD親の会)
- [CPP04] 一般財団法人特別支援教育士資格認定協会 支部会支援委員会 活動報告
- [CPP05] ディスレクシア月間2024 ALL JAPAN 実行委員会 活動報告

[P] ポスター発表 P01: 支援体制(校内・地域等)の構築①

10:30～11:00 ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P01-01] 「通級による指導」における巡回指導の役割と意義の検討
ー巡回指導を受ける児童の保護者アンケートからー
○安里 健志^{1,2}、山田 真佐美¹
(1. 奈良県公立小学校、2. 立命館大学博士課程後期課程 人間科学研究科)

- [P01-02] 通級指導担当教員と養護教諭の連携の現状と課題
—小・中学校の養護教諭に対する質問紙調査から—
○留目 宏美¹、岩本 佳世²
(1. 上越教育大学、2. 愛知教育大学)
- [P01-03] 特別支援学校のセンター的機能の活用に向けた今後の方略
A県内小・中・高等学校への調査から見える課題意識に着目して
○鈴木 英太、榊原 久直
(京都教育大学)
- [P01-04] 専任特別支援教育コーディネーターとしての「誰一人取り残さない教育」の実現のための一試み
発達支持的生徒指導の視点を取り入れた支援体制作り
○藤谷 祐輔¹、梅田 真理²
(1. 丸森町立館矢間小学校、2. 宮城学院女子大学)
- [P01-05] 地域における特別支援教育コーディネーターの現状と校内外の連携
～特別支援学校のセンター的機能の充実に向けて～
○杉本 光枝¹、里村 一馬²、島津 雅子³、中村 泰介⁴、古井 克憲⁵
(1. 堺市立上神谷支援学校、2. 堺市立美原北小学校、3. 堺市立百舌鳥支援学校、4. 堺市立福田小学校、
5. 和歌山大学教育学部)
- [P01-06] 発表取り下げ
- [P01-07] 登校に不安を示す複数児童への校内体制による支援
専任特別支援教育コーディネーターを中心とした校内支援体制の構築
○北村 大明¹、平野 秀樹²、大津 浩子³
(1. 柏市こども相談センター、2. 柏市教育委員会、3. 公立小学校)

[P] ポスター発表 P02：読む・書く①

11:15～11:45 ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P02-01] 文章読解に困難がある発達障害児に読解力を形成させるために
紙芝居での読み聞かせを通して
○岩崎 芽依¹、長田 洋一²
(1. 上越教育大学大学院 専門職学位課程、2. 盛岡大学)
- [P02-02] ペンタブレットを使用した小学生の書字運動調査結果と書字障害評価への応用の可能性
○河野 俊寛¹、土田 洋一²、堀江 利彦²
(1. 北陸大学、2. 株式会社ワコム)

- [P02-03] ブラジル人児童に対する日本語指導の効果に関する研究
ー指導前後のアセスメントの変化を通してー
○今枝 史雄¹、楠 敬太²、金森 裕治³
(1. 大阪教育大学、2. 佛教大学、3. 元大阪教育大学)
- [P02-04] 読み書きに苦手さを示す児童への発達障害通級指導教室での仮名文字指導の事例報告
50音表を用いた週1回の指導の実際
○野住 明美
(新潟大学)
- [P02-05] 中学校の学習困難生徒の要因分析について
特性を踏まえた支援のために
○岩崎 心¹、山田 充²
(1. 堺市立月州中学校、2. 大阪市教育委員会)
- [P02-06] 幼児におけるひらがな読み習得に影響をおよぼす認知能力の検討
ー語彙・音韻処理・形態素意識に注目してー
○細川 美由紀¹、雲井 美羽⁴、室谷 直子²、井上 知洋³
(1. 茨城大学、2. 常磐短期大学、3. 香港中文大学、4. 茨城県立水戸聾学校)
- [P02-07] 外国につながる児童の特殊音節の読み困難に対する音節構造の意識化支援
読みの流暢性と正確性に基づく検討
○後藤 隆章¹、田丸 裕理²、赤塚 めぐみ³
(1. 横浜国立大学教育学部、2. 湘南白百合学園小学校、3. 常葉大学保育学部)

[P] ポスター発表 P03：義務教育期（小・中学）の支援①

12:00～12:30 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

- [P03-01] 中学校通常学級の英語の授業での相互依存型集団随伴性に基づく支援の効果
生徒の援助報告と英単語テスト成績への効果
○岩本 佳世¹、三矢 美保^{2,3}
(1. 愛知教育大学特別支援教育講座、2. 愛知教育大学大学院、3. 愛知県公立中学校)
- [P03-02] 高学年までに身に着けたい算数の学習における基礎的な力
通級指導での実践を通して
○伊藤 麗
(公立小学校)
- [P03-03] LD児が学習意欲を回復し中学受験を目指すまでの軌跡
「早期支援が届きにくい層」のLD児が学びを諦めないために
○菊地 麻衣子¹、内田 佳那^{2,3}、丹治 敬之⁴
(1. カラフルバード、2. 兵庫教育大学大学院、3. 日本学術振興会、4. 筑波大学)

[P03-04] 漢字を覚えることが苦手な児童への指導について
保護者及び学校と連携した放課後等デイサービスでの取組
○鋒山 智子、湊 愛
(花ノ木医療福祉センター花ノ木児童発達支援センター)

[P03-05] 小学校の通常学級における認知機能強化トレーニングの有用性について
トレーニング前後の点数を比較して
○高村 希帆
(立命館大学大学院)

[P] ポスター発表 P03：ユニバーサルデザイン①

12:00～12:30 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[P03-06] Universal Design for Learning(UDL)の原則に基づいた音楽科授業デザイン
—小学校音楽科のアンサンブル学習における個別最適学習—
○海老澤 佳輝
(学校法人日本女子大学 日本女子大学附属豊明小学校)

[P03-07] UDL理論に基づく授業実践と、児童の振り返りからわかる主体的な学習者としての変容プロセス
ICTを効果的に活用した振り返りの方法の検討
○大橋 均¹、納富 恵子²、西山 久子³
(1. 兵庫教育大学大学院、2. 下関市立大学、3. 福岡教育大学)

[P03-08] 通信制高校の合理的配慮システムの定着に向けて
～安心できる高校生活のために多様なニーズに応える～
○鍛冶田 千文¹、藤原 未帆¹、水上 沙織¹、石倉 篤²
(1. YMCA学院高等学校、2. 東京未来大学)

[P] ポスター発表 P04：アセスメント①

12:45～13:15 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[P04-01] 数整列の構成概念について
—数整列が高い・低い児童のWISC-Vのプロフィール比較を通して—
○佐藤 匠、神田 聡
(島田療育センターはちおうじ)

[P04-02] 講演日時変更

[P04-03] 日本の発達障害学生支援における専門職「アセッサー」のスキル・コンピテンシーの試行的分類
～近接する専門職との比較検討を通して～
○中野 泰伺¹、脇 貴典²、岡崎 慎治³、篠田 晴男⁴、高橋 知音⁵
(1. 藤女子大学人間生活学部子ども教育学科、2. 宇部フロンティア大学心理学部、3. 筑波大学人間系、
4. 立正大学心理学部、5. 信州大学学術研究院教育学系)

- [P04-04] 通級指導教室担当教員との連携による発達障害児の包括的アセスメントと支援方法の検討に関する一考察
○山下 公司
(北海道教育大学札幌校)

[P] ポスター発表 P04：LD以外の発達障害 (ASD・ADHD・DCD等) ①

12:45～13:15 ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P04-05] COVID-19パンデミックにおける成人の神経発達症の感覚過敏
○武田 俊信^{1,2}
(1. 龍谷大学心理学部、2. 小石川東京病院)
- [P04-06] 発達障害児の睡眠障害に関連する要因
医師および当事者への聞き取り調査から
○小林 真¹、林 ゆうか²
(1. 富山大学教育学系、2. 金沢市社会福祉協議会)
- [P04-07] 注意欠如多動症の心拍変動の特徴
○武田 瑞穂^{1,2}、武田 俊信³、榛葉 俊一⁴
(1. 十文字学園女子大学教育人文学部心理学科、2. 筑波大学心理・発達教育相談室、3. 龍谷大学心理学部、4. 静岡済生会総合病院 精神科)
- [P04-08] 知的障害を伴うASD児への慣用的時間概念「昨日・今日・明日」の形成を促す指導
○宮田 賢吾¹、高田 菜都²、朝岡 寛史³
(1. 高知大学教育学部、2. 多度津町立豊原小学校、3. 広島大学大学院人間社会科学研究科)
- [P04-09] 保護者との連携による自立活動が長期的に睡眠改善を促した事例
ー TEMによる分析ー
○平野 晋吾¹、名倉 忍²、高橋 由子³、松本 秀彦³
(1. 福山市立大学、2. 高知市立はりまや橋小学校、3. 高知大学)

[P] ポスター発表 P05：インクルーシブ教育

13:30～14:00 ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P05-01] ICF(国際生活機能分類)から通常学級での合理的配慮の提供を考える(第4報)
ー「ICF関連図ワークシート(簡潔かつ直感的な説明文Ver.)」および「活用のための説明スライドVer.2」の実用性に関する事例的検討ー
○佐藤 晋治¹、堺 裕²、阿部 敬信³、友成 洋^{4,1}、後藤 みゆき⁵
(1. 大分大学教職大学院、2. 帝京大学、3. 九州産業大学、4. 大分大学教育学部附属特別支援学校、5. 大分県教育センター)

- [P05-02] 中学校特別支援学級での話題の適切さに着目した雑談スキル獲得のための SST
自立活動での指導と交流学习での般化
○豊田 頌
(新潟県立吉田特別支援学校)
- [P05-03] 日常から学びを見つけるススメ
ー同僚性に着目してー
○二宮 翼¹、山内 拓也²
(1. 指定保育士養成施設 こども學舎、2. 公立小学校)
- [P05-04] 中国における小中学校教員のインクルーシブ教育に対する態度
○川合 紀宗、張 新偉
(広島大学)
- [P05-05] スウェーデンの小学校におけるインクルーシブ教育のための教室と教室周辺空間の特徴
○佐々木 伸子
(福山大学)

[P] ポスター発表 P05：保護者・きょうだい等家族支援①

13:30～14:00 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P05-06] 発達障害等の子どもと養育者のための『親子の遊び空間』の開発
ー親子によるモデルの効果の検討ー
○井上 和久¹、大久保 圭子²
(1. 大谷大学教育学部、2. 大和大学教育学部)
- [P05-07] 自閉スペクトラム症のある不登校児童生徒の変容プロセスにおける親、子、周囲者との相互作用
混合研究法による検討
○野上 慶子¹、山根 隆宏²
(1. 奈良女子大学 文学部、2. 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所)
- [P05-08] 地域の発達相談事業における「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版」を活用した家族支援
保護者による自由記述を含めたアンケート結果の分析
○佐藤 昌子¹、木村 あやの²、若松 有里¹、松永 しのぶ²
(1. 子育てステーション世田谷発達相談室、2. 昭和女子大学)
- [P05-09] 当事者や当事者家族の視点のある発達支援
ー放課後等デイサービス事業所と利用者家族へのインタビュー調査よりー
○浅尾 順子¹、細谷 里香²
(1. 元公立小学校教員、2. 兵庫教育大学大学院)

[P] ポスター発表 P06：就学前の支援

14:15～14:45 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P06-01] 保育士が『特別な支援の必要性』について伝える際に保護者に働きかけるプロセス

○佐藤 かほり
(帝京平成大学人文社会学部)

[P06-02] 外国人家庭における障害のある子供を育てる困難

母国ブラジルに帰国して子育てをしている保護者の語りから

○山元 薫、大塚 玲、ヤマモトルシア
(静岡大学)

[P06-03] インクルーシブ保育のあり方とそのために必要な要素の検討

―事例を取り上げた先行研究の記述の整理から―

○木曾 陽子
(大阪公立大学大学院)

[P06-04] 人間関係に不安定さを示す幼児への「はなまるノート」の適用

―分かりやすい「良い評価」のフィードバックについて―

○森下 未奈子¹、飯島 知子²、後藤 隆章³、赤塚 めぐみ¹

(1. 常葉大学、2. 磐田市立磐田北小学校、3. 横浜国立大学)

[P] ポスター発表 P06：福祉

14:15～14:45 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P06-05] 保育士が巡回相談で抱く負担感、葛藤やもどかしさの検討

―巡回相談前、巡回相談当日、巡回相談後の時系列の観点から―

○小野 いずみ
(帝京平成大学 人文社会学部)

[P06-06] 放課後等デイサービスにおける読みの苦手さがある児童への認知要因のアセスメントと指導

○宮永 桂吾¹、伊崎 藤子²

(1. 花ノ木医療福祉センター、2. 花ノ木児童発達支援センター)

[P06-07] 障害児通所支援事業（児童発達支援、放課後等デイサービス）における公認心理師が果たす役割の一考察

―公認心理師法に規定される4つの業務の視点から―

○瀧澤 健太郎¹、安里 健志^{2,3}

(1. 立命館大学 博士課程前期課程 人間科学研究科、2. 奈良県立公立小学校、3. 立命館大学 博士課程後期課程 人間科学研究科)

[P] ポスター発表 P06：医療

14:15～14:45 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P06-08] 不登校児童生徒への医療分野の関わりへの可能性の一考察

～言語聴覚士と臨床心理士の共同した取り組み事例から～

○阿部 奈々絵、岩井 有香

（医療法人社団淡路平成会東浦平成病院）

[P] ポスター発表 P07：計算・算数

15:00～15:30 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P07-01] 計算に著しい困難を示す中学校生徒の指導に関する研究

－ Thinking Aloud in Mathematics と「水道方式」を用いて－

○阿部 敬信¹、亀割 優菜²

（1. 九州産業大学、2. 久留米市立草野小学校）

[P07-02] 算数課題の領域別理解

算数の学習困難が認められた低出生体重児2例の比較検討

○秋元 有子、豊村 かなみ、中石 康江

（白百合女子大学発達臨床センター）

[P07-03] 小学校低学年の足し算における介入前の計算スキルに基づいた流暢性指導の効果

○金子 泰徳¹、野呂 文行²

（1. 筑波大学大学院人間総合科学研究科、2. 筑波大学人間系）

[P07-04] 動作化を生かした図形の指導の試み

○瀬戸山 悠¹、山岡 柚月²、橋本 正巳³

（1. 神戸親和大学、2. 高知県立山田特別支援学校、3. 兵庫大学）

[P07-05] 教職課程の大学生に対する算数障害の認知度・理解度調査

○宮崎 光明¹、山本 ゆう²、熊谷 恵子³、樋口 一宗²、武居 渡⁴、宮 一志¹

（1. 富山大学教育学部、2. 松本大学教育学部、3. 筑波大学心理・発達教育相談室、4. 金沢大学人間社会学域）

[P07-06] 乗除算が困難な児童に対する小集団指導

「九九カルタ」と「ぎゃ九九」の効果

○山本 ゆう¹、熊谷 恵子²

（1. 松本大学、2. 筑波大学心理・発達教育相談室）

2024年10月20日(日) 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

[CS] 大会企画シンポジウム4

9:00～11:00 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

[CS04] 南海トラフ地震を見据えた特別支援教育での防災実践

司会者・企画者: 高橋 眞琴¹

話題提供者: 三好 喜久²、松下 圭輔³、井原 明美⁴、石橋 千恵⁵

指定討論者: 津田 英二⁶、吉田 圭吾^{7,6}

(1. 鳴門教育大学、2. 高知県立山田特別支援学校、3. 香川県立香川中部支援学校、4. 鳴門教育大学附属特別支援学校、5. 兵庫県立阪神昆陽高等学校、6. 神戸大学、7. 神戸親和大学)

[CS] 大会企画シンポジウム6

11:25～13:25 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

[CS06] 行政分野を超えた多職種の有機的な連携に基づく支援について考える

～乳幼児期・児童期・青年期における保護者との協働を含めた取り組みから～

司会者・企画者: 上岡 義典¹

話題提供者: 椎野 広久²、川村 修弘³、篠原 里奈⁴

指定討論者: 島 治伸⁵

(1. 四国大学 生活科学部、2. NPO法人こどもの発達研究室きりん、3. 山形大学大学院 教育実践研究科、4. ジュニアクラブ蔵本、5. 松山東雲女子大学 人文科学部)

[CS] 大会企画シンポジウム7

13:50～15:20 第1会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室B)

[CS07] S.E.N.S企画: 四国4県のS.E.N.S支部会のこれまでとこれから

地域支部会の充実と連携のために

司会者・企画者・話題提供者: 安部 忠明¹

話題提供者: 早川 貴久子²、芝野 稔³、吉松 靖文^{5,4}

指定討論者: 山田 充⁶、花熊 暁⁷

(1. S.E.N.S香川支部会、2. S.E.N.S徳島支部会、3. S.E.N.S高知支部会、4. S.E.N.S愛媛支部会、5. 愛媛大学、6. S.E.N.S支部会支援委員会、7. 特別支援教育士資格認定協会)

2024年10月20日(日) 第2会場(神戸国際会議場1F メインホール)

[CS] 大会企画シンポジウム5

9:00～11:00 第2会場(神戸国際会議場1F メインホール)

[CS05] 「学級経営」および「学校経営」に関する国際シンポジウム

司会者: 是永 かな子¹

話題提供者: Christina Möller²、近藤 修史³、Carita Glasgow⁴、矢田 匠⁵、佐藤 郁子⁶

(1. 高知大学、2. Oscar Fredriksskolan、3. 高知県教育委員会、4. ZachariasTopeliuskolan、5. フィンランド国立教育研究所、6. 愛媛県松山市立道後小学校)

[CP] 国際委員会企画講演

11:25～13:25 第2会場(神戸国際会議場1F メインホール)

[CP05] Neuroscience perspective on development and learning in school-aged children.

神経科学の観点からみる学齢期の子どもの発達と学習

司会者: 是永 かな子¹

講師: Tiina Parviainen²

(1. 高知大学、2. University of Jyväskylä)

[CC] 授賞式ならび閉会式

13:50～14:20 第2会場(神戸国際会議場1F メインホール)

[CC] 授賞式ならび閉会式

[CP] 学会企画シンポジウム

14:40～16:40 第2会場(神戸国際会議場1F メインホール)

[CP07] 発達障害教育に関わる人材の育成と配置

一通級による指導担当者及び通常の学級担任

司会者・企画者: 涌井 恵¹

司会者・企画者: 海津 亜希子²

話題提供者: 高野 都³、笹森 洋樹⁴、滝川 国芳⁵

指定討論者: 小林 玄⁶、佐藤 克敏⁷

(1. 白百合女子大学、2. 明治学院大学、3. 茨城県教育研修センター 特別支援教育課、4. 常葉大学、5. 京都女子大学、6. 東京学芸大学、7. 京都教育大学)

2024年10月20日(日) 第3会場(神戸国際会議場3F 国際会議室)

[CP] 倫理委員会企画シンポジウム

9:10～10:40 第3会場(神戸国際会議場3F 国際会議室)

[CP04] 集団を対象とする学習支援研究を進めるために解決すべき倫理的課題

司会者・企画者: 後藤 隆章¹

話題提供者: 宇野 宏幸²、野田 航³、福井 孝子⁴

指定討論者: 大関 浩仁⁵

(1. 横浜国立大学 教育学部、2. 兵庫教育大学大学院 発達障害支援実践コース、3. 大阪教育大学 教育学部、4. 静岡県伊豆の国市立大仁北小学校、5. 全国特別支援学級・通級指導教室設置学校長協会)

[CP] 研究委員会企画シンポジウム

11:25～13:25 第3会場(神戸国際会議場3F 国際会議室)

[CP06] ギフテッド・2Eへの理解と支援

教員として必要な視点と考え方

企画者・話題提供者: 小倉 正義¹

司会者・企画者・話題提供者: 片桐 正敏²

企画者・話題提供者: 日高 茂暢³

指定討論者: 阿部 利彦⁴

(1. 鳴門教育大学、2. 北海道教育大学旭川校、3. 佐賀大学、4. 星槎大学大学院)

[CP] 全国LD親の会企画シンポジウム

15:10～16:40 第3会場(神戸国際会議場3F 国際会議室)

[CP08] 子どもと家族を真ん中にした支援を考える

縦と横につなぐ関係作りのために

企画者: 井上 育世¹

司会者: 多久島 睦美¹

話題提供者: 竹内 章人²、武政 めぐみ¹

指定討論者: 高畑 英樹³

(1. NPO法人全国LD親の会、2. 岡山医療センター、3. 社会福祉法人陽気会)

2024年10月20日(日) 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

[J] 自主シンポジウム(実行委員会選抜): LD以外の発達障害(ASD・ADHD・DCD等)

9:10～10:40 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

- [J5-04] LD・ADHD・ASDのある子どもの指導と脳科学
～脳機能、心理プロセスを知って指導することの大切さ～
企画者、司会者: 松本 秀彦¹
司会者、指定討論者: 北 洋輔²
話題提供者: 岡崎 慎治³、軍司 敦子⁴、奥村 安寿子⁵
(1. 高知大学、2. 慶応大学、3. 筑波大学、4. 横浜国立大学、5. 広島大学)

[J] 自主シンポジウム(実行委員会選抜): 計算・算数

11:10～12:40 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

- [J6-04] 算数障害スクリーニング検査の小学校における集団実施による活用
企画者、司会者: 熊谷 恵子¹
話題提供者: 山本 ゆう²、武重 朋子³、松原 一恵⁴
指定討論者: 東原 文子⁵
(1. 筑波大学心理・発達教育相談室、2. 松本大学、3. 小諸市立坂の上小学校、4. 池田市立呉服小学校、5. 聖徳大学)

[J] 自主シンポジウム(実行委員会選抜): アセスメント

13:10～14:40 第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

- [J7-04] 発達障害者に特化した就労アセスメント
BWAP2によるソフトスキルのアセスメント
企画者、司会者: 梅永 雄二¹
話題提供者: 乗田 開²、林原 洋二郎³、高谷 さふみ⁴
指定討論者: 井口 修一⁵
(1. 早稲田大学 教育・総合科学学術院、2. 広島障害者職業センター、3. 障害者就労移行支援事業所 VISST、4. ねむろ・くしろ就業・生活支援センターぷれん、5. 障害者職業総合センター研究部)

[J] 自主シンポジウム (実行委員会選抜): 支援体制 (校内・地域等) の構築

15:10 ~ 16:40 第4会場 (神戸国際会議場3F レセプションホール)

[J8-04] 「一人一人の教育的ニーズに応じる」とは？

明確な診断のない子どもたちへの理解と支援を考える

企画者, 司会者, 話題提供者: 小倉 正義¹

話題提供者: 片桐 正敏²、加藤 浩平^{3,6}、寺内 壽⁴

指定討論者: 高橋 知音⁵

(1. 鳴門教育大学、2. 北海道教育大学旭川校、3. 金子総合研究所、4. 鳴門教育大学附属特別支援学校、5. 信州大学、6. 東京学芸大学)

2024年10月20日 (日) 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J] 自主シンポジウム: 支援体制 (校内・地域等) の構築

9:10 ~ 10:40 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J5-05] 高等学校における特別支援教育推進のための施策展開Ⅲ

個別的なニーズのある生徒のための校内の体制整備

企画者, 司会者: 井上 秀和¹

話題提供者: 吉永 三貴子²、山本 明宏²、内野 廣大²

指定討論者: 笹森 洋樹³

(1. 国立特別支援教育総合研究所、2. 公立高等学校、3. 常葉大学)

[J] 自主シンポジウム: ICT活用

11:10 ~ 12:40 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J6-05] 読み書きに困難のある子どもへのICTを活用した学習プログラムの開発と実践 (第2報)

不登校の改善と保護者の視点から「KIKUTAプログラム」の効果を検証する

企画者, 司会者: 河野 俊寛¹

話題提供者: 石崎 江衣子²、菊田 史子²、矢木 知子²

指定討論者: 坂井 聡³

(1. 北陸大学、2. 一般社団法人読み書き配慮、3. 香川大学)

[J] 自主シンポジウム: 読む・書く

13:10 ~ 14:40 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J7-05] プリント読み書きサポートアプリ実証実験報告

アプリが子どもの心にもたらしたもの

企画者, 司会者: 菊田 史子¹

話題提供者: 森分 啓太²、小久保 和喜³、濱地 音安⁴

指定討論者: 坂井 聡⁵

(1. 一般社団法人読み書き配慮、2. NTTコミュニケーションズ株式会社、3. 株式会社ForNext、4. 慶應義塾大学総合政策学部、5. 香川大学)

[J] 自主シンポジウム: アセスメント

15:10～16:40 第5会場 (神戸国際会議場4F 401+402)

[J8-05] 神経発達症(発達障害)児・者の認知プロセスに基づくテラード・サポートに向けて
評価方法とシステムの検討

企画者, 司会者: 岡崎 慎治¹

話題提供者: 吉丸 ゆず², 別府 さおり³, 大柳 俊夫⁴

指定討論者: 奥畑 志帆⁵, 奥村 香澄⁶

(1. 筑波大学人間系, 2. 筑波大学大学院, 3. 東京成徳大学, 4. 札幌医科大学, 5. 佛教大学, 6. 名寄市立大学)

2024年10月20日(日) 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

[J] 自主シンポジウム: ICT活用

9:10～10:40 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

[J5-06] 個別の学びの場でのICT活用による支援を通常学級につなげるための試み
～通常学級での汎化に視点をあてて～

企画者: 加藤 悦子¹

話題提供者: 竹田 和輝², 吉國 将司³, 内田 義人³

指定討論者: 漆澤 恭子⁴

(1. 柏市教育委員会, 2. 北陸先端科学技術大学院大学, 3. 公立小学校, 4. 昭和女子大学)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

11:10～12:40 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

[J6-06] 障害のある学生の就職活動・移行期支援における支援と権利保障の視点

企画者, 話題提供者: 番園 寛也¹

司会者: 山科 満²

話題提供者: 石川 千佳子³, 菊地 創⁴, 高口 僚太郎⁵

指定討論者: 村山 光子⁶

(1. 中央大学ダイバーシティセンター, 2. 中央大学文学部, 3. 中央大学法学部, 4. 松蔭大学コミュニケーション文化学部, 5. 長岡技術科学大学, 6. 明星学苑府中校)

[CP] 国際委員会企画ラウンドテーブル

15:10～16:40 第6会場 (神戸国際会議場4F 403)

[CP09] 国際委員会企画ラウンドテーブル

司会者: 是永 かな子¹

講師: Tiina Parviainen²

(1. 高知大学, 2. University of Jyväskylä)

2024年10月20日(日) 第7会場(神戸国際会議場5F 501)

[J] 自主シンポジウム: ユニバーサルデザイン

9:10～10:40 第7会場(神戸国際会議場5F 501)

[J5-07] Universal Design for Learning(UDL)実践で今日的な評価に迫る

多様な学習のための評価とは

企画者, 話題提供者: 海老澤 佳輝¹

話題提供者: 藤丸 知彦²、田代 かれん³

指定討論者: 高橋 あつ子⁴

(1. 学校法人日本女子大学 日本女子大学附属豊明小学校、2. 学校法人日本女子大学 日本女子大学附属豊明小学校、3. 世田谷区立給田小学校、4. 早稲田大学)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

11:10～12:40 第7会場(神戸国際会議場5F 501)

[J6-07] 発達障害当事者の学生グループと同窓会による知識とスキルの共有

My Skills Notes作成の経緯と内容

企画者, 司会者, 話題提供者: 榎木 啓二¹

話題提供者: 長岡 恵理²

指定討論者: 高橋 知音³

(1. 早稲田大学保健センター学生相談室、2. 早稲田大学教職大学院、3. 信州大学教育学部)

[J] 自主シンポジウム: 支援体制(校内・地域等)の構築

13:10～14:40 第7会場(神戸国際会議場5F 501)

[J7-07] 私学における特別支援教育⑦

—特別支援教育の視点をきっかけとする教員組織の変容—

企画者, 司会者: 一ノ瀬 秀司¹

指定討論者: 高橋 あつ子²

話題提供者: 光富 祥³、鈴木 雅子⁴、嶋田 有希⁴

(1. 大妻中学高等かけとする教員組織の変容—企画者, 司会者: 学校、2. 早稲田大学大学院、3. 太平洋学園高等学校、4. 横浜女学院中学校高等学校)

[J] 自主シンポジウム: 医療

15:10～16:40 第7会場(神戸国際会議場5F 501)

[J8-07] 発達障害児の薬・治療・教育支援の在り方

企画者, 司会者: 三浦 光哉¹

企画者, 指定討論者: 原田 剛志²

話題提供者: 川村 修弘³、星川 裕美⁴、山口 純枝⁵

(1. 聖和学園短期大学、2. パークサイドこころの発達クリニック、3. 山形大学、4. 山形県尾花沢市立尾花沢中学校、5. 名古屋市教育委員会こども応援室)

2024年10月20日(日) 第8会場(神戸国際会議場5F 502)

[J] 自主シンポジウム: アセスメント

9:10 ~ 10:40 第8会場(神戸国際会議場5F 502)

[J5-08] 包括的領域別読み能力検査(CARD) デジタル版の活用

読みをつまずきに対する効果的な支援に向けて

企画者, 司会者: 奥村 智人^{1,2}

話題提供者: 竹下 盛², 水田 めくみ², 栗本 奈緒子²

指定討論者: 若宮 英司³

(1. 大阪医科薬科大学小児高次脳機能研究所, 2. 大阪医科薬科大学LDセンター, 3. 藍野大学医療保健学部)

[J] 自主シンポジウム: アセスメント

11:10 ~ 12:40 第8会場(神戸国際会議場5F 502)

[J6-08] 読み書き困難をAbilityとAchievementの視点から捉え直す

医療における診断と、教育における評価の違いを評価、支援、治療に活かす

企画者, 司会者, 話題提供者: 柳生 一自¹

話題提供者: 山下 公司², 末田 慶太郎³

指定討論者: 奥村 智人⁴

(1. 北海道医療大学心理科学部, 2. 北海道教育大学札幌校, 3. 札幌市子ども心身医療センター児童精神科, 4. 大阪医科薬科大学LDセンター)

[J] 自主シンポジウム: 計算・算数

13:10 ~ 14:40 第8会場(神戸国際会議場5F 502)

[J7-08] 算数障害のある子供への理解と指導力向上のための教員研修プログラムの開発

企画者, 話題提供者: 山本 ゆう¹

企画者, 司会者: 宮崎 光明²

話題提供者: 熊谷 恵子³, 樋口 一宗¹

指定討論者: 宮 一志²

(1. 松本大学, 2. 富山大学, 3. 筑波大学心理・発達教育相談室)

[J] 自主シンポジウム: その他(青年期の社会性支援)

15:10 ~ 16:40 第8会場(神戸国際会議場5F 502)

[J8-08] 青年期発達障害者の自己と社会性に関する研究と支援の最前線

セルフアドボカシースキルについて

企画者・話題提供者: 小島 道生¹

話題提供者: 西 あかね², 北岡 大輔³

指定討論者: 宇野 宏幸⁴

(1. 筑波大学人間系, 2. 筑波大学人間総合科学学術院, 3. 和歌山大学教育学部, 4. 兵庫教育大学大学院学校教育研究科)

2024年10月20日(日) 第9会場(神戸国際会議場5F 503)

[J] 自主シンポジウム: インクルーシブ教育

9:10～10:40 第9会場(神戸国際会議場5F 503)

[J5-09] 平谷こども発達クリニックにおける発達性ディスレクシア(DD)の診断と支援(その11)

①DDの合理的配慮の実態と支援 ②DD英語の成績の深刻な状況と彼らへ英語教育

企画者, 司会者, 指定討論者: 平谷 美智夫¹

話題提供者: 政井 英昭¹、原 恵子^{2,1}、杉江 直哉^{3,1}

(1. 平谷こども発達クリニック、2. 上智大学、3. 名古屋大学)

[J] 自主シンポジウム: 研修・専門性の維持向上

11:10～12:40 第9会場(神戸国際会議場5F 503)

[J6-09] 教員養成系大学の大学生の特別支援教育に関する興味関心の現状とその理解度の向上に向けた取り組み

大学の特別支援教育関連の実践を例に

企画者, 話題提供者: 岡野 由美子¹

話題提供者: 中島 栄之介¹

指定討論者: 岩永 竜一郎²

(1. 奈良学園大学人間教育学部、2. 長崎大学医歯薬学総合研究科)

[J] 自主シンポジウム: 支援体制(校内・地域等)の構築

13:10～14:40 第9会場(神戸国際会議場5F 503)

[J7-09] 学びの多様化学校における個別最適な学びの在り方

IEP作成運用システム「ステラプラン」を中心とした教育支援体制とその効果

企画者, 司会者, 話題提供者: 宮崎 悦子¹

指定討論者: 西永 堅²

話題提供者: 疇地 さやか¹、野呂 朋生¹、蓮田 亮大³

(1. 学校法人星槎 星槎中学高等学校、2. 星槎大学大学院教育学研究科、3. 学校法人星槎)

[J] 自主シンポジウム: 支援体制(校内・地域等)の構築

15:10～16:40 第9会場(神戸国際会議場5F 503)

[J8-09] 多くの職種や関係機関の連携について考える

～事例と取り組みの紹介を通して～

企画者, 司会者, 話題提供者: 高橋 絵理子¹

話題提供者: 加藤 希歩²、川崎 勇輝²

指定討論者: 瓦 匡代³

(1. ジョイビジョン京田辺、2. 医療法人家森クリニック、3. 精華町立川西小学校)

2024年10月20日(日) 第10会場(神戸国際会議場5F 504+505)

[J] 自主シンポジウム: 読む・書く

9:10～10:40 第10会場(神戸国際会議場5F 504+505)

[J5-10] 中学校・高校国語科における読解に困難のある学習者の評価と介入指導の試み

企画者, 司会者, 話題提供者: 間瀬 茂夫¹

話題提供者: 古賀 洋一²、中井 悠加²、明尾 香澄³、登城 千加⁴

指定討論者: 川合 紀宗¹

(1. 広島大学、2. 島根県立大学、3. エリザベト音楽大学、4. 島根県立教育センター)

[J] 自主シンポジウム: 支援体制(校内・地域等)の構築

11:10～12:40 第10会場(神戸国際会議場5F 504+505)

[J6-10] 学校が主体的に特別支援の動きを創っていくために

～支援リソースの少ない地域のface to faceの取り組みを通して～

企画者, 話題提供者: 片瀬 廉士¹

司会者: 毛呂 成咲²

話題提供者: 青木 伸也³、小倉 大幸⁴

指定討論者: 宇野 宏幸⁵

(1. 兵庫県立出石特別支援学校みかた校、2. 兵庫県公立小学校、3. 兵庫県公立小学校、4. 兵庫県公立小学校、5. 兵庫教育大学大学院 発達障害支援実践コース)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育期(小・中学)の支援

13:10～14:40 第10会場(神戸国際会議場5F 504+505)

[J7-10] 児童生徒の学びと自信と安心を支える教育活動

企画者, 司会者: 和田 充紀¹

話題提供者: 開田 亜矢子²、山田 香歩³、山田 倫子⁴、小池 倫太郎⁵

指定討論者: 栗林 睦美⁶

(1. 富山大学、2. 魚津市立経田小学校、3. 岐阜県立東特別支援学校、4. 射水市立新湊中学校、5. 株式会社PCO、6. 富山大学)

[J] 自主シンポジウム: 読む・書く

15:10～16:40 第10会場 (神戸国際会議場5F 504+505)

[J8-10] 読みに困難のある児童生徒に対する学校図書館での支援Ⅱ

ー音声図書の提供を通してー

企画者: 今枝 史雄¹

司会者: 福井 喜章²

話題提供者: 金森 裕治³、松井 雅子⁴

指定討論者: 河村 宏⁵

(1. 大阪教育大学、2. 大阪府立八尾支援学校、3. 元大阪教育大学、4. 富田林市学校司書、5. 特定非営利活動法人 支援技術開発機構)

2024年10月20日(日) 第11会場 (神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J] 自主シンポジウム: 義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

9:10～10:40 第11会場 (神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J5-11] 特別な配慮を必要とする子ども支援での学校教育と福祉との連携

排除や孤立のない「自立と社会参加」をめざして

企画者、司会者: 川田 和子¹

話題提供者: 梶原 秀晃²、湯川 順子³、田中 智子⁴

指定討論者: 五石 敬路⁵

(1. 大和大学教育学部、2. 大阪市(福祉職)、3. 高知県立大学社会福祉学部、4. 佛教大学社会福祉学部、5. 大阪公立大学)

[J] 自主シンポジウム: 読む・書く

11:10～12:40 第11会場 (神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J6-11] 読み困難児の配慮受験を実現する自作DAISY化と実践的取り組み

企画者: 鈴木 昌和¹

司会者: 福田 宜男⁵

話題提供者: 小田部 夏子²、蟹江 しのぶ⁶、塩原 垂紀⁷、松下 朋広⁸、菅谷 巖寛⁹、原田 浩司³

指定討論者: 丹治 敬之⁴

(1. 特定非営利活動法人サイエンス・アクセシビリティ・ネット、2. さいとうクリニック、3. 筑波技術大学、4. 筑波大学、5. 宇都宮LDサポートセンター、6. 那須町立那須中央中学校、7. 大田原市立若草中学校、8. 那須塩原市立三島中学校、9. 大田原市立薄葉小学校)

[J] 自主シンポジウム: インクルーシブ教育

13:10～14:40 第11会場 (神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J7-11] インクルーシブ保育・教育に向かうパラダイムを考える

企画者, 司会者: 服部 健治¹

話題提供者: 佐々木 恵²、小林 麻如¹、角田 隆二³、二宮 翼⁴

指定討論者: 二宮 信一⁵

(1. 釧路短期大学、2. 下関市立榑崎小学校、3. 帯広大谷短期大学、4. NPO法人進学支援の会 指定保育士養成施設 こども學舎、5. 天使大学)

[J] 自主シンポジウム: ユニバーサルデザイン

15:10～16:40 第11会場 (神戸国際展示場1号館2F 多目的室)

[J8-11] 公共的余暇施設における感覚に優しいセンサリフレンドリーな取組

発達障害をもつ子どものアクセシビリティの向上にむけた余暇支援

企画者, 司会者: 高橋 秀俊¹

話題提供者: 小松 静香¹、上野 佳奈子²、吉澤 望³、木下 晏里沙²、大内 雅子¹

指定討論者: 稲庭 彩和子⁴、橋口 亜希子⁵

(1. 高知大学、2. 明治大学、3. 東京理科大学、4. 国立アトリサーチセンター、5. 橋口亜希子個人事務所)

2024年10月20日(日) ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[WS] 大会企画ワークショップ

9:30～10:15 / 10:45～11:30 / 12:30～13:15 / 13:45～14:30

ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[WS] 感覚特性に配慮した空間づくり

音環境の整え方を知ろう

講師: 上野 佳奈子¹、高橋 秀俊²

(1. 明治大学、2. 高知大学)

[CPP] 常設展示・ポスター

9:00～16:00 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[CPP01] LD-SKAIP委員会 活動報告

[CPP02] LD学会からの情報発信! 広報委員会による取り組み

会報のWEB化・ホームページ・SNS発信

企画者: 岡野 由美子

(奈良学園大学)

[CPP03] 地域の親の会の活動

企画者：井上 育世

(NPO 法人全国LD親の会)

[CPP04] 一般財団法人特別支援教育士資格認定協会 支部会支援委員会 活動報告

[CPP05] ディスレクシア月間2024 ALL JAPAN 実行委員会 活動報告

[P] ポスター発表 P08：読む・書く②

9:30～10:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P08-01] 通級による指導を活用する小学校1年生のひらがな読みの特徴について

学習基礎スキルの評価に基づく検討

○飯島 知子¹、森下 未奈子²、赤塚 めぐみ²

(1. 磐田市立磐田北小学校、2. 常葉大学)

[P08-02] 読み書き困難がある児童の認知特性について

GAI、CPIが優位な群に関する検討

○神田 聡、佐藤 匠

(島田療育センターはちおうじ)

[P08-03] 読み書き困難児のキーボード入力支援に必要な配慮についての検討

ローマ字未習得の読み書き困難児への支援報告を通して

○辻 歩実¹、小倉 正義²

(1. 兵庫教育大学、2. 鳴門教育大学)

[P08-04] 児童の強みを生かした通級指導教室における学びの指導

高い語彙力を生かした書字指導

○谷本 真理¹、吉松 靖文²、富田 享子²

(1. 愛媛県公立小学校、2. 愛媛大学教育学部)

[P08-05] 学習材料－困難性最適化法の原理に従った読み困難児者用読解指導教材

ワークブックの試作と教材編集方法のモデル化

○島田 恭仁

(関西福祉科学大学)

[P] ポスター発表 P08：聞く・話す

9:30～10:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P08-06] 再生ナラティブを用いた話しことばの評価と指導

ー話しことばに課題のある小4児童例を通してー

○入山 満恵子¹、三木 立志²

(1. 新潟大学、2. 大阪府枚方市立磯島小学校)

[P08-07] 定型発達児の否定表現を含む複文の理解

○小田部 夏子^{1,2,4}、村山 慎二郎⁴、矢野 勝昭³、内山 仁志⁵、原田 浩司^{2,4}、大西 淳児²

(1. さいとうクリニック発達外来、2. 筑波技術大学保健科学部、3. 大田原市立金田南中学校、4. 宇都宮LDサポートセンター、5. 島根県立大学人間文化学部)

[P] ポスター発表 P09：義務教育期（小・中学）の支援②

10:15～10:45 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P09-01] 公立小学校における学校規模ポジティブ行動支援（第1層支援）の効果

○宮木 秀雄¹、藤元 理央²、濱田 かおり²、藤田 守弘²

(1. 山口大学、2. 田布施町立田布施西小学校)

[P09-02] 中学生のテスト不安を緩和するアニメーションを用いた心理介入プログラムの効果

モート・プログラム（Mastery of Animated Emotion Regulation Training (MOAERT) Program）の作成

○則武 良英¹、小田 真実²、湯澤 正通³、三村 千秋⁴

(1. 川崎医療福祉大学、2. 山口県立大学、3. 広島大学、4. 広島文化学園大学・短期大学)

[P09-03] 特別な教育的支援が必要な通常学級在籍児童への指導・支援のあり方

ー若手教員との事例検討会を通してー

○服部 小百合¹、松浦 直己²

(1. 公立小学校、2. 三重大学教育学部)

[P09-04] 認知機能強化トレーニングによる効果と必要性に関する調査研究

小学校通級指導教室における実態調査からの考察

○早野 真美¹、園山 桂那²

(1. 大阪教育大学、2. 岸和田市立太田小学校)

[P09-05] 極低出生体重児の就学後の特別な支援ニーズ

発達障害ハイリスク児の長期追跡と支援

○篁 倫子^{1,2}、平澤 恭子²

(1. お茶の水女子大学、2. 東京女子医科大学)

[P09-06] 子どもの特性を生かした学びと社会性の指導

通級指導教室における指導を通して

○都子野 真理子¹、吉松 靖文²、富田 享子²

(1. 松山市立素鷲小学校、2. 愛媛大学)

[P] ポスター発表 P10: 義務教育修了後(高校・大学等・就労)の支援

11:00 ~ 11:30 ポスター会場(神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[P10-01] ASD傾向を有する大学生の修学支援にかかわる愛着スタイルと適応様態に関する検討

○村山 来海¹、石井 正博¹、篠田 晴男²、篠田 直子³

(1. 立正大学大学院心理学研究科、2. 立正大学心理学部、3. 信州大学学術研究院教育学系)

[P10-02] 我が国の専門学校における学生支援に関するシステムティック・レビュー

研究動向の検討と今後の展望

○佐藤 亮太郎¹、時得 里彩²

(1. 東京未来大学こども心理学部、2. 小田原短期大学保育学科)

[P10-03] 米国におけるディスレクシアのある男子の大学入学への軌跡を追う

—当事者主体の合理的配慮と神経学的多様性としての特性理解について—

○柿崎 次子^{1,2}、Warner Rebecca³

(1. 桜美林大学、2. ホリスティック音楽療法の会、3. Decoding Dyslexia Virginia)

[P10-04] 小人数ライティング授業における発達障害のある大学生への作文指導

～思考の收拾のつかなさという特性がある学生の事例～

○坂井 伸子¹、森 誠子¹、幸地 英理子¹、高橋 知音²、松本 美佳¹、相澤 亮雄³

(1. 九州産業大学、2. 信州大学、3. 神戸大学)

[P10-05] 初年次教育における大学生への集中的な構成的グループ・エンカウンターによる支援効果に関する研究

集団への効果と特別な支援を要する学生への効果

○佐田 東 彰

(金沢学院大学)

[P10-06] 支援を必要とする子ども達が将来孤立しないためのしくみ

支援学校での指導・卒業後の支援制度、サービスを用いて

○川田 和子、井上 莉緒、関 めい

(大和大学教育学部)

[P10-07] 「理解してほしいことのチェックリスト」日本語改訂版の作成

—自閉スペクトラム症のある学生の支援計画策定のツールとして—

○三好 智子¹、後藤 伸彦²、藤川 洋子¹

(1. 京都工芸繊維大学、2. 一橋大学)

[P] ポスター発表 P11：LD以外の発達障害 (ASD・ADHD・DCD等) ②

11:45～12:15 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[P11-01] 自閉症スペクトラム障害を有する子どもの心を育てる (3)

—こだわりとの付き合い方と特定の他者—

○樋口 和彦¹、渡邊 正人²

(1. 広島修道大学人文学部、2. 鳥取大学地域学部)

[P11-02] 社会性・コミュニケーションに課題のある高学年女子への小集団リハビリの試み

チャーム的関係を重視した小集団リハビリプログラムがもたらす効果

○岩井 有香、中村 純子

(医療法人社団 淡路平成会 東浦平成病院)

[P11-03] ワーキングメモリに課題があるASD児における療育の効果の検討

—自己調整学習者の育成に向けた動機づけを高めるための療育—

○横川 佳子、綱川 貴

(TASUC株式会社)

[P11-04] 集団活動で困難さを示す児童における小集団活動を通じた社会性の向上の検討

○綱川 貴、河野 さおり、高内 菜桜

(TASUC株式会社)

[P11-05] 発達障害のある中高校生に対するACTの有効性

○三浦 巧也

(東京農工大学)

[P] ポスター発表 P11：ユニバーサルデザイン②

11:45～12:15 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[P11-06] 中学校通常の学級「外国語」授業における生徒の注意集中の変容

授業のユニバーサルデザインに基づく支援の手立てを通して

○カ丸 真紀子¹、宮川 拓人²

(1. 印西市教育委員会、2. 筑波大学大学院人間総合学術院)

[P11-07] 児童の学び方の特性理解をうながす「学びのタイプチェックシート」の有効性の検討

—通常の学級の小学校6年生を対象にした取組を通して—

○松尾 優美子

(apitatte (アピタット))

[P11-08] 絵本のカラーユニバーサルデザインに関するパイロットスタディ

ロングセラー絵本を対象としたカラーシミュレーションによる評定

○森脇 愛子

(青山学院大学)

[P] ポスター発表 P12：保護者・きょうだい等家族支援②

12:30～13:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P12-01] 海外で特別なニーズのある子どもを育てる母親が感じる困難さと利点

—シンガポール在住の母親の場合—

○西河 彩恵子¹、長谷川 麻衣²、谷口 かおり³

(1. 子どもと家族の心理相談室 こころん (シンガポール)、2. 聖心女子大学、3. さくらインターナショナルスクール)

[P12-02] ネット・ゲームのルール作りのための子ども用レジリエンスダイアリー作成の試み

○中塚 志麻^{1,2}

(1. 神戸教育短期大学、2. 神戸大学大学院保健学研究科)

[P12-03] 問題解決を目的としない親が実施するペアレント・トレーニングの効果検討

○楠田 ひとみ¹、草場 和歌子²、岡村 章司³

(1. 明石市立大久保小学校、2. 東大阪市立高井田東小学校、3. 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科)

[P12-04] 発達障害のある子どもが成人した母親の養育経験による母親自身の成長と関係要因

ペアレント・トレーニング10年後のインタビュー調査から

○八木 悦子¹、石橋 由紀子²、古川 恵美³

(1. 大阪市立 阪南中学校、2. 兵庫教育大学、3. 兵庫県立大学)

[P] ポスター発表 P12：感覚・運動（視覚、聴覚、不器用）

12:30～13:00 ポスター会場（神戸国際展示場2F 展示室A）

[P12-05] 漢字書字の習得が困難な学習障害児の体性感覚情報処理の傾向

○大西 正二^{1,2}、熊谷 恵子²

(1. 帝京科学大学、2. 筑波大学心理・発達教育相談室)

[P12-06] 幼児の感覚と動作の困りを調べるWebシステムの開発

3-4歳と5-6歳の標準データで、困りについての評価と支援方法を提示

○五藤 博義¹、岩永 竜一郎²

(1. レデックス株式会社、2. 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)

[P12-07] 高這い走が発達障害児の膝の屈曲および粗大運動に与える影響

○村上 理絵¹、高阪 英徳²

(1. 広島大学、2. 広島大学附属東雲小学校)

[P] ポスター発表 P13: アセスメント②

13:15 ~ 13:45 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[P13-01] 通級指導教室での支援方法の考察

アセスメントから考えた支援方法

○大平 章嗣¹、山田 充²

(1. 堺市立百舌鳥小学校、2. 大阪市教育委員会)

[P13-02] 小学校通常学級担任教員へのコンサルテーションにおける「学級支援尺度」の活用効果 (2)

- コンサルタントの属性による比較 -

○関原 真紀、加藤 哲文

(上越教育大学)

[P13-03] 中学生に対する心理教育的アセスメントのフィードバック支援の効果

自分実験として主訴に応じた学習方略支援を組み合わせる

○岡村 恵里子¹、岡崎 慎治²、大六一志³

(1. 東北文教大学、2. 筑波大学人間系、3. NPO法人LD・Dyslexiaセンター)

[P13-04] 各学年段階において習得を期待されるスキルの検討

○重留 真幸、朝田 雄亮、越智 優人

(東京YMCA)

[P] ポスター発表 P13: ICT活用

13:15 ~ 13:45 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

[P13-05] 通級指導教室における読み書きに困難のある児童生徒のICT活用調査

ICTの利用頻度、自立活動における活用、ICT活用上のハードルに焦点を当てて

○内田 佳那^{1,2}、丹治 敬之³

(1. 兵庫教育大学大学院、2. 日本学術振興会、3. 筑波大学)

[P13-06] 通級指導担当教員を対象にした読み書きに困難のある児童生徒におけるICT活用の有効性、不安、研修ニーズに関する調査

○丹治 敬之¹、内田 佳那^{2,3}

(1. 筑波大学、2. 兵庫教育大学大学院、3. 日本学術振興会)

[P13-07] UDLのフレームワークを活用した体育授業の実践

—ICT技術等を用いた「主体的」かつ「個別最適」な体育授業実現への試み—

○岡 修、石井 千佳子、芹澤 健二

(東京共育学園高等部)

- [P13-08] 音声教材の効果的な活用に関する探索的調査
動画による読解方略教示を含めた音声教材活用法の提案
○風早 史子¹、高橋 麻衣子²、近藤 武夫¹、浅見 紫織¹
(1. 東京大学先端科学技術研究センター、2. 早稲田大学)

- [P13-09] LD児に対する視線計測装置を用いた文章読解の評価に関する事例検討
—音読時と音声読み上げ機能使用時の視線の比較から—
○永田 真吾
(山梨大学)

[P] ポスター発表 P13: アセスメント②

13:15 ~ 13:45 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P13-10] タブレット版発達スクリーニング検査の開発
臨床事例への試行
○清水 里美
(常磐会学園大学)

[P] ポスター発表 P14: 支援体制 (校内・地域等) の構築②

14:00 ~ 14:30 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P14-01] 高等学校における特別支援教育体制の構築
10分会議活用を中心に
○山沖 智子、是永 かな子
(高知大学大学院総合人間自然科学研究科教職実践高度化専攻)
- [P14-02] 外国につながるのある特別なニーズのある児童の就学前後の支援と校内体制
就学前に何ができるか、就学後にどのような支援を届けていくか
○曾我部 法子、澤野 綾
(公立小学校)
- [P14-03] 小学校における個別の教育支援計画の作成と活用に関する実践的研究
○藤田 知美¹、藤崎 亜由子²、秋光 恵子³
(1. 門真市立速見小学校、2. 奈良教育大学、3. 兵庫教育大学)
- [P14-04] 特別支援学級の教員チームワークを向上させるための手立てに関する予備的検討
特別支援学級の教員への面接調査の結果から
○宮野 雄太^{1,2}
(1. 相模女子大学学芸学部、2. 筑波大学大学院)

- [P14-05] 発達障害を対象として地域で活動する言語聴覚士 (ST) の役割を考える
○櫻井 勝央¹、中植 枝緒¹、西岡 有香²、田中 究³
(1. 一般社団法人コミュニケーションサポートハナトキ、2. 大阪医科歯科大学LDセンター、3. 兵庫県立ひょうごこころの医療センター)
- [P14-06] 個別の教育支援計画の作成、活用による学びやすい環境整備の構築
○西澤 めぐ美¹、堀内 加織¹、寺尾 祥訓²
(1. 静岡県特別支援教育センター、2. 静岡市立千代田小学校)
- [P14-07] 特別支援教育の推進 教育と福祉のさらなる連携②
—増加する児童発達支援事業所と学校教育との連携強化をめざして—
○香川 稚子¹、田中 容子²
(1. 三鷹市役所、2. 三鷹市教育委員会)
- [P14-08] 推進力のある通級指導教室に向けての取り組み
—校内通級教室拠点校間の連携を通して (1) 縦の連携—
○大嶋 容子¹、香川 稚子⁴、星井 純子³、田中 容子²
(1. 東三鷹学園三鷹市立第六中学校、2. 三鷹市教育委員会、3. 東洋大学 (非常勤講師)、4. 三鷹市障がい者支援課)

[P] ポスター発表 P15: 英語

14:45 ~ 15:15 ポスター会場 (神戸国際展示場1号館2F 展示室A)

- [P15-01] 書字困難を示す児童に対する通級指導教室における英単語書字の指導の検討
同じ綴りに注目し、視覚的手がかりを作成した一例
○本間 美桃子¹、石原 章子²、岡崎 慎治³
(1. 京都市立西院小学校、2. 筑波大学人間総合科学研究科、3. 筑波大学人間系)
- [P15-02] 英語学習の特異的な弱さに関するスクリーニング法の開発
スクリーニングアプリ『E-Screener』のスクリーニング精度の検討
○鈴木 恵太
(岩手大学)
- [P15-03] 交流および共同学習、通級を利用している子どもに対する外国語活動・外国語における支援の現状と課題
○鶴田 萌恵¹、吉松 靖文²
(1. 愛媛大学教職大学院、2. 愛媛大学教育学部)

[P] ポスター発表 P15：2E・ギフテッド

14:45～15:15 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P15-04] 通常学級における知的・学術的ギフテッドの可能性のある児童生徒をスクリーニングする才能
行動教師評価尺度の開発

○日高 茂暢
(佐賀大学)

[P15-05] ギフテッド応援隊のサポートブックを使用した保護者の養育行動の変化に関する考察
Parenting Scale尺度を用いた検討

○佐伯 裕美¹、樋口 優子¹、日高 茂暢²
(1. 一般社団法人ギフテッド応援隊、2. 佐賀大学)

[P15-06] 高IQ成人の自己理解と適応過程
本人の語りの分析から

○田中 駿¹、松岡 利規^{1,2}、清水 里美³
(1. 京都国際社会福祉センター、2. 佛教大学学生相談センター、3. 常磐会学園大学)

[P15-07] 特異な才能児（Gifted児/2E児）の支援に向けた特別支援学校教育相談センターの活用
K市特別支援学校教育相談センターへの調査を通して

○水野 雄希
(京都市立小学校)

[P] ポスター発表 P16：研修・専門性の維持向上

15:30～16:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P16-01] 高等教育機関における障害学生支援担当者の職務における問題意識
ーインタビュー調査による検討ー

○岸川 加奈子
(昭和女子大学)

[P16-02] 特別支援教育を担う教員の専門性に非認知能力の共感性を位置づける重要性について
～大学で教職課程を担当する立場から～

○石原 幸一
(大阪経済大学)

[P] ポスター発表 P16：その他（「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版」の効果）

15:30～16:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P16-03] 大学生を対象とした「LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版」の活用による発達障害の理解に関する効果の検討

○天海 丈久¹、神山 博²、梅田 真理³

(1. 弘前大学、2. 青森公立大学、3. 宮城学院女子大学)

[P] ポスター発表 P16：その他（医療と教育の連携）

15:30～16:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P16-04] 医療者がLDを診断・アセスメントをするときの障壁はなにか

日本小児心身医学会学校保健委員会の勉強会のアンケートから

○小林 穂高^{1,2}、山本 貴美恵³

(1. 名張市立病院 小児科、2. 関西医科大学地域小児医療支援講座、3. 名張市福祉子ども部子ども発達支援センター)

[P] ポスター発表 P16：その他（関連する法制度）

15:30～16:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P16-05] 共同親権法案は、特別支援教育や子ども達へどのような影響があるか

○熊上 崇

(和光大学)

[P] ポスター発表 P16：その他（通級による指導）

15:30～16:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P16-06] 通級指導における小集団指導の効果的な取り組みについて

○浅井 義邦^{1,2}

(1. 鳴門教育大学大学院、2. 公立中学校)

[P] ポスター発表 P16：その他（不器用）

15:30～16:00 ポスター会場（神戸国際展示場1号館2F 展示室A）

[P16-07] スモールステップで学ぶ調理実習

誰でも習得出来る包丁技術

○中嶋 章浩

(大阪成蹊短期大学)

2024年10月10日(木)～12月1日(日) オンデマンド配信

[EL] 教育講演

オンデマンド配信

- [EL01] 同一敷地内にある高等学校と特別支援学校のカリキュラムマネジメント
—交流及び共同学習と本校の通級を通して—
講師: 石橋 千恵、喜多 将士
(兵庫県立阪神昆陽高等学校)
- [EL02] すべての子どもがわかる授業を目指すために押さえておきたい基礎知識
～ 「Nothing About Us Without Us.」を踏まえて ～
講師: 田中 裕一
(神戸女子大学文学部)
- [EL03] 大学生の読み書き関連の合理的配慮と根拠資料
講師: 高橋 知音
(信州大学)
- [EL04] 算数障害への支援
特別支援教育と数学教育のコラボレーションを目指して
講師: 松島 充
(香川大学)
- [EL05] 学びに困難を抱える子どもへの国語の指導
講師: 海津 亜希子
(明治学院大学)
- [EL06] 学びに困難を抱える児童生徒の理解と支援に向けて
英語教育改革が進む今できること
講師: 村上 加代子
(武庫川女子大学教育学部)
- [EL07] 特別支援教育におけるICT活用について
講師: 金森 克浩
(帝京大学教育学部)
- [EL08] DSM-5-TR・ICD-11における発達障害の分類と診断基準
医療におけるLD診断も含めて
講師: 宮本 信也
(筑波総合クリニック)

[EL09] 発達障害のある子の性と関係性をどのように教えるのか

講師: 川上 ちひろ
(岐阜大学)

[EL10] WISC-V知能検査入門

講師: 大六一志
(フリーランス)

[EL11] 強度行動障害に関する支援

講師: 石坂 務
(国立障害者リハビリテーションセンター)

[AL] 受賞者講演

オンデマンド配信

[AL01] 実践の中で大切にしてきたこと

講師: 鈴木 徹
(秋田大学教育文化学部)

[JO] 自主シンポジウム (オンデマンド発表): ユニバーサルデザイン

オンデマンド配信

[JO-01] よりインクルーシブな通常学級を目指して
教育のユニバーサルデザインの今後を考える

企画者, 話題提供者: 菊池 哲平¹
司会者, 指定討論者: 阿部 利彦²
話題提供者: 川俣 智路³, 青山 新吾⁴
(1. 熊本大学, 2. 星槎大学, 3. 北海道教育大学, 4. ノートルダム清心女子大学)

[JO-02] 揃わない前提のクラスづくり
～集団づくりと個別な支援の両立とは～

企画者, 話題提供者: 堤 信之²
司会者, 話題提供者: 松久 眞実⁴
指定討論者: 阿部 利彦⁵
話題提供者: 川上 康則³, 片岡 寛仁¹
(1. 小田原市立酒匂小学校, 2. 広島市立伴小学校, 3. 杉並区立済美養護学校, 4. 桃山学院教育大学, 5. 星槎大学大学院)

[JO] 自主シンポジウム (オンデマンド発表): 読む・書く

オンデマンド配信

[JO-03] ボーダライン知的機能を有する学習困難児の学習特性と支援

企画者, 司会者, 話題提供者: 小池 敏英¹
話題提供者: 赤塚 めぐみ², 成田 まい³
指定討論者: 雲井 未歎⁴
(1. 尚絅学院大学, 2. 常葉大学, 3. 秋田こどもの心と発達クリニック, 4. 鹿児島大学)